

リオ テイント日豪共同研究助成金プログラム、初の助成金授与を決定発表

2019年1月21日

日豪研究交流基金（FAJS）はこの度、同基金内に設置されたリオ テイント日豪共同助成金プログラムにおける最初の助成金を、二種類の主要温室効果ガスを回収し、有用な化学物質に変換する新たな技術の開発を通じて、地球温暖化問題に取り組むプロジェクトへ授与することを決定し、18日に発表となりました。

助成金額は15万豪ドル(約1200万円)で、東京大学大学院工学系研究科の脇原徹准教授、ならびにオーストラリアのクイーンズランド大学化学工学部の山内悠輔教授のグループに授与されます。

彼らの共同プロジェクト「ナノ構造が制御された規則性多孔体 ～温室効果ガス吸着材及びその有価物転換触媒開発～」は、温室効果ガスの削減を通して地球温暖化問題の解決に貢献することを目的としています。

このプロジェクトにおいて日豪合同チームは、単層の炭素原子（グラフェン）および鉱物でも知られているゼオライトを用い、ナノレベルで構築された多孔性吸着材を設計・作成します。この特殊な多孔性によって温室効果ガスである二酸化炭素および亜酸化窒素を高効率で捕集し、また石油の成分である炭化水素等の有価物に効率的に化学変換するための空間が作られます。この日本とオーストラリアにまたがる産学連携によって、化学工学と材料科学に新境地を開き、地球規模の気候変動問題やエネルギーの持続可能性のための解決策発見に繋がることが期待されます。

リオ テイント・グループが資金提供する、リオ テイント日豪共同研究助成金プログラムは、FAJSの下で設立された最初のプログラムです。同プログラムは、科学、技術、イノベーションに関わる分野において二国間の共同研究およびその他の産学協働を促進することにより、日豪間の相互理解を深める活動を支援することを目的としています。

なお、リオ テイント日豪共同助成金プログラムの2019年研究助成金の申請は、現在2019年1月31日まで受け付けております。詳細はFAJSのウェブサイト（www.fajs.org）をご参照ください。

リオ テイントについて

リオ テイントは、ロンドンとニューヨークの証券取引所に上場する Rio Tinto plc と、オーストラリア証券取引所に 上場する Rio Tinto Limited からなる二元上場会社で、英国に本社を置いています。国際的大手鉱業グループとして、探鉱、鉱業と鉱物資源の加工を主たる事業とするリオ テイントの主要な生産品目としては、鉄鉱石、アルミニウム、銅、ダイヤモンド、ウラン、金、産業用鉱産物（ホウ砂、酸化チタン、塩など）が挙げられ、豪州と北米を重要なビジネス拠点とする一方、事業活動は世界にまたがり、南米から、アジア、欧州、アフリカにおよびます。4 つプロダクトグループ（アルミニウム、銅 & ダイヤモンド、エネルギー & ミネラルズ、鉄鉱石）に加え、成長イノベーション部門及びコマーシャル部門が横断的かつ補完的に役割を果たす組織編制になっております。

リオ テイントと日本について

日本は、リオ テイントにとって最も重要かつ長期にわたる取引パートナーの一つです。当社の鉄鉱石ビジネスは、1960 年代に日本の製鉄会社による長期の購入契約を背景に発展を遂げ、日本の高度経済成長期を良質な原料資材の安定供給で支えてきました。今日も、リオ テイントは日本に対する鉄鉱石の最大のサプライヤーであり、これまで 50 余年にわたり 18 億トン以上を出荷。また、金属・鉱物資源においても当社は日本最大のサプライヤーの一つとして、250 社を超える日本の顧客企業へ、アルミニウム、銅、モリブデン、ダイヤモンド、ウラン、産業用鉱産物（ホウ砂、酸化チタン、塩など）を輸出しています。さらに、日本企業は当社の大切なパートナーとして、世界中の合併事業やバリューチェーン、技術革新に欠かせない存在です。

日豪研究交流基金について

日豪研究交流基金（Foundation for Australia-Japan Studies (FAJS)）は 2016 年にオーストラリア で設立された独立の非営利団体であり、日豪二国間の相互理解とこれを促進するために産学の垣根なく行うリサーチや共同プログラムへの資金援助を目的としています。リオ テイント日豪共同研究リサーチプログラムは、FAJS として初のプログラムであり、FAJS 創立メンバーであるリオ テイントグループの資金提供を受けています。FAJS 理事長は、元駐日オーストラリア大使であるマレー・マククリーン氏が務めています。また、オーストラリア国立大学名誉教授、グリフィス大学アジア研究所の特別研究員でもあるジェニファー・マージョーリー・コルベット教授が FAJS が派遣する初の「リオ テイント日豪共同研究リサーチプログラム」のフェローとして東京大学に在籍出向し、日本と豪州の関係強化と発展に寄与するため、両国の科学、技術、イノベーションの分野における共同リサーチなどの活動を行っております。

報道機関からのお問い合わせ先:

リオ テイント ジャパン株式会社

渉外・広報部

坂口 ジェニファー

TEL: 03-3222-2446 / 080-2128-5793

Email: jennifer.sakaguchi@riotinto.com

日本語版ウェブサイト : <http://www.riotinto.com/japan>

日本語版フェイスブック : <https://www.facebook.com/riotintojapan>

日本語版ツイッター : <https://twitter.com/riotintojapan>

Contacts

media.enquiries@riotinto.com

riotinto.com

 Follow @RioTinto on Twitter

Media Relations

Illtud Harri

T +44 20 7781 1152

M +44 7920 503 600

David Outhwaite

T +44 20 7781 1623

M +44 7787 597 493

Media Relations, Australia

Jonathan Rose

T +61 3 9283 3088

M + 61 447 028 913

Jesse Riseborough

T +61 8 6211 6013

M +61 436 653 412

Media Relations, Japan

Jennifer Sakaguchi

T +81 3 3222 2446

M +81 0 2128 5793

Investor Relations, United Kingdom

John Smelt

T +44 20 7781 1654

M +44 7879 642 675

David Ovington

T +44 20 7781 2051

M +44 7920 010 978

Nick Parkinson

T +44 20 7781 1552

M +44 7810 657 556

Investor Relations, Australia

Natalie Worley

T +61 3 9283 3063

M +61 409 210 462

Rachel Storrs

T +61 3 9283 3628

M +61 417 401 018

Rio Tinto plc

6 St James's Square

London SW1Y 4AD

United Kingdom

T +44 20 7781 2000

Registered in England

No. 719885

Rio Tinto Limited

120 Collins Street

Melbourne 3000

Australia

T +61 3 9283 3333

Registered in Australia

ABN 96 004 458 404